

～お客さまとの信頼関係を創る～

「山梨県木造住宅フェア」を開催!

一般社団法人山梨県木造住宅協会(中村伊伯代表理事 会員68社)では毎年、南アルプス市の「木の国サイト」において「山梨県木造住宅フェア」を開催しており、今年は3月26日に開催された。このイベントは、協会の活動紹介を兼ねて、会員である



例年のイベントの様子

工務店や設計業者からお客様への日頃の感謝を伝えることを目的としている。親子でできる木工教室、つみ木広場、ミニSLの乗車、フードコーナーなどが企画され、家族で楽しめる内容となっており、来場客の多くは、これから住宅購入を検討している子育て世代で、当日は雨天だったにも関わらず、多くの家族連れで会場は賑わった。

こうした催しは、大手ハウスメーカーなどではシーズンごとに積極的に実施されているが、資金力の小さな地元の中小工務店や設計業者が単独で集客PRイベントを行うことは難しいため、協会が主体となって開催し、今年で7回目となる。

このイベントを通じ、お客さまとの繋がりを維持し、家の修繕やリフォームなどのニーズや考え方をお聴きする「会話の場」にもなっており、会員にとってもお客さまとの信用・信頼を構築し受注につながる可能

●一般社団法人 山梨県木造住宅協会

TOPICS

性を見つける良い機会となっている。

協会は、県内の工務店を中心に設計事務所や木材事業者で組織され、県産木材の活用を含む地元業者ならではの木造建築の魅力発信を通じて、大手ハウスメーカーには負けない「地域・環境・住宅」が調和した三位一体の家づくりを推進している。協会では今後も、会員への情報周知、技術講習、営業研修などを通じて、技術力・営業力に優れ、お客さまから信頼を得られる会員の育成に力を入れていくこととしている。



子供たちも木と触れあい笑顔になる